

平成 21 年 5 月 11 日

各 位

香 川 県 高 松 市 鍛 冶 屋 町 7 番 地 1 2
穴 吹 興 産 株 式 会 社
代表取締役社長 穴 吹 忠 嗣
(コード番号 8928 大証第一部)
問い合わせ先 専務取締役 富岡 徹也
管理本部長
電 話 番 号 0 8 7 (8 2 2) 3 5 6 7

当社子会社（株式会社クリアナブキ）における業績予想の修正のお知らせ

当社子会社の株式会社クリアナブキでは、平成 21 年 2 月 6 日に公表しました平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想の修正及び特別損失の発生に関して、別紙のとおり開示しておりますので、お知らせいたします。

なお、この修正を含めた当社の連結業績予想につきましては、適時開示の必要性が生じた際に、あらためてお知らせいたします。

以 上



平成 21 年 5 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 クリエアナブキ
 代表者名 代表取締役社長 藏 田 徹
 (JASDAQ・コード番号 4336)
 問合せ先 取締役 山之内 茂
 T E L . 087-822-8898 (代表)

平成 21 年 3 月期 通期 (連結・個別) 業績予想の修正 及び 特別損失の発生に関するお知らせ

平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の業績について、平成21年2月6日付 当社「平成21年3月期連結業績予想の修正及び個別業績における前年実績値との差異並びに特別利益及び特別損失の発生に関するお知らせ」(以下「前回修正開示資料」という。)にて公表いたしました業績予想を、下記のとおり修正いたします。また、前回修正開示資料にて公表いたしました特別利益及び特別損失とは別に、新たな特別損失が発生いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、期末配当については、平成21年2月16日付 当社「平成21年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました予想(1株当たり600円)に変更はありません。

記

1. 平成 21 年 3 月期 通期 連結業績予想の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,290	△ 22	△ 18	2	85.86
今回発表予想 (B)	7,283	6	12	△ 56	△ 2,414.89
増減額 (B-A)	△ 7	+ 28	+ 30	△ 58	
増減率	△ 0.1%	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	7,709	43	49	42	1,824.38

2. 平成 21 年 3 月期 通期 個別業績予想の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,176	△ 23	△ 18	2	85.86
今回発表予想 (B)	7,161	0	7	△ 58	△ 2,512.68
増減額 (B-A)	△ 15	+ 23	+ 25	△ 60	
増減率	△ 0.2%	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	7,509	112	117	70	3,002.38

3. 特別損失の発生及びその内容

平成18年7月に株式会社フロンテアから譲り受けた人材派遣サービス事業（譲受け価額85百万円）について、労働者派遣市場の急速な環境悪化により、事業の取得時に検討した計画に沿った投下資本の回収が見込めなくなったため、減損損失42百万円（連結・個別）を認識いたしました。

4. 平成21年3月期 通期（連結・個別）業績予想を修正する理由

前回修正開示資料では、景気悪化による主力事業（人材派遣事業）への影響、新株予約権の放棄に伴う特別利益（新株予約権戻入益35百万円）の発生、拠点網の見直しに伴う特別損失（店舗閉鎖損失9百万円（前回修正開示資料では「店舗閉鎖損失11百万円」と公表しておりました。))の発生などを踏まえて、「1. 平成21年3月期 通期 連結業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）」及び「2. 平成21年3月期 通期 個別業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）」の前回発表予想欄に記載しております数値（以下「前回発表予想」という。）を公表いたしました。

この前回発表予想について、以下の理由により、改めて修正を行うこととなりました。

(1) 連結業績予想の修正理由

（売上高）

人材派遣事業の売上が予想を下回ったものの、再就職支援サービスや連結子会社が提供するIT関連サービスが期末にかけて伸長したことから、前回発表予想とほぼ同水準の数値となる見込みであります。

（営業利益、経常利益）

全社を挙げた経費節減への取組み（出張旅費の削減、派遣労働者に係る募集費の見直しなど）に加え、売上高総利益率が相対的に高い再就職支援サービスなどの売上構成比が高まったことから、いずれの項目も前回発表予想を上回り、正の値となる見込みであります。

（当期純利益、1株当たり当期純利益）

「3. 特別損失の発生及びその内容」に記載しております事実の発生に加え、当該事実の発生などによる法人税への影響もあって、当期純損失を計上する見込みであります。

(2) 個別業績予想の修正理由

IT関連サービスを提供する株式会社クリエ・イルミネート以外に連結子会社がないため、連結業績予想の修正理由とほぼ同様であります。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上